

作成日：2009年12月17日

改訂日：2024年 4月16日

## 安全データシート

整理番号：S-502

## 1. 製品及び製造者情報

製品名 : 蛍光粘着シート  
会社名 : 株式会社セハージャパン  
住所 : 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-6-4  
担当部門 : 営業部  
電話番号 : 03-3525-7081  
FAX番号 : 03-3525-7089  
緊急連絡先 : 同上  
推奨用途及び使用上の制限 : 捕虫器用粘着シート

## 2. 危険有害性の要約

## GHS分類

物理化学的危険性 : 分類できない  
健康に対する有害性 : 分類できない  
環境に対する有害性 : 分類できない

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

## 組成又は成分情報

原料名/材質	目的	CAS No.
ポリイソブチレンを主体とする特殊粘着剤	捕獲用	非公開
台紙(紙)	台紙	該当せず
剥離紙(紙)	粘着面保護	該当せず

## 4. 応急措置

眼に入った場合 : 清浄な水で数分間注意深く洗うこと。眼に異物感が残る場合は、医師の手当てを受けること。  
皮膚に付着した場合 : 危険は無いが、異常であれば医師の手当てを受ける。  
吸入した場合 : 燃焼・熱分解・加熱溶融時に発生する蒸気は目、鼻、のどを刺激することがあるので異常を感じた場合は直ちに空気の新鮮な場所へ移動し、医師の手当てを受ける。  
飲み込んだ場合 : 無理に吐かせないで、医師の手当てを受ける。口の中が汚染されている場合は、水で十分洗う。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 霧状の強化液、粉末消火剤、炭酸ガス、泡消火剤、乾燥砂が有効である。  
消火方法 : 一般火災と同様、燃焼源を絶ち、大量の水または消火剤で消化する。  
消火作業は風上から行い、呼吸保護具を着用する。  
消火を行う者の保護 : 消化服、呼吸用保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 粘着剤が皮膚に付着しないように注意する。  
人体に対する保護具 : 拭き取り、回収または廃棄する。排水系などの水面へ漏出した場合は、魚類、鳥類等に悪影響もあることから、全て回収する。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い上の注意事項

- 使用に際しての注意 : 子供や愛玩動物などが、触れないように注意すること。  
人が常時歩く場所への設置はなるべく避ける。又、人が踏む恐れがある場所に設置する場合は、張り紙や口頭で注意を促すこと。  
粘着シートは、ちり、ゴミ、水、油が付着や、直射日光が当たると効果が低下するので注意すること。  
使用、保管ともに火気を避けること。

- 粘着剤がついた場合の処置 : 粘着剤がついた場合は、小麦粉・てんか粉等をまぶして取り除いてください。  
皮膚についた場合は、小麦粉・食用油を使って取り除いてください。  
粘着剤が衣服等に触れる恐れがある場所での使用は避けてください。万一衣服等についた場合には、小麦粉・てんか粉等をまぶして取り除くか、対象物に影響がないことを確認し、石油・ベンジン等で軽く拭いてください。

- 保管上の注意事項 : 火気厳禁とする。  
直射日光を避け、涼しく換気の良い場所に保管すること。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 : 特に必要ない  
管理濃度 : 設定されていない  
許容濃度 : 設定されていない  
保護具 : 適切な保護具を必要に応じ、着用すること。  
一切の接触を防止するには適切な手袋、エプロン、ブーツ、又は全体スーツ等の不浸透性の保護具を便宜に応じ着用すること。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### 粘着剤として

- 形状 : 粘性の強いゲル状  
色 : 透明～淡黄色  
臭い : 微臭  
引火点 :  $\geq 200^{\circ}\text{C}$   
発火点 : 約 $380^{\circ}\text{C}$   
比重（相対密度） : 0.90  
水に対する溶解度 : 溶解せず

---

## 10. 安定性及び反応性

- 可燃性 : 有り（着火源があれば燃える）  
安定性 : 通常の取り扱い及び保管条件では安定である。  
発火性 : 自然発火性  $380^{\circ}\text{C}$ （粘着剤）  
水との反応性 : なし  
酸化性 : なし  
自己反応性・爆発性 : なし  
危険有害な分解生成物 : 燃焼の際は煙、一酸化炭素、二酸化炭素を発生する。

---

## 11. 有害性情報

### 粘着剤として

- 急性毒性 : 経口 ラット LD50 5,000mg/kg以上（推定値）  
皮膚腐食／刺激性 : 長期又は繰り返し接触する場合刺激性の恐れがある。  
眼に対する重篤な損傷性／刺激性 : 軽度の刺激性と記述されている報告がある。  
その他の有害性 : データなし

---

## 1 2. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: 現在のところ有用な情報なし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: 現在のところ有用な情報なし
他の有害影響	: 現在のところ有用な情報なし
環境基準	: 情報なし
水生環境有害性 短期（急性）	: 分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	: 分類できない

---

## 1 3. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。廃棄は消却によって行う。大量に廃棄する場合は、指定業者に依頼する。  
法律（廃掃法及び包装容器リサイクル法）に従って下さい。

---

## 1 4. 輸送上の注意

### 国際規制

国連分類	: 該当なし
国連番号	: 該当なし

直射日光を避けて運搬する。火気や高熱を避ける。

転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行う。

---

## 1 5. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法	: 該当しない
消防法	: 指定可燃物（可燃性固体類・合成樹脂類・ぼろ及び紙くず）
労働安全衛生法	: 該当しない

---

## 1 6. その他の情報

### 記載内容の取扱い

このSDSは、JIS Z 7253（2019）に準拠して作成しています。

本資料は製品に関する情報提供を目的としたものであり、記載のデータや評価に関しては当該製品の全ての安全性やその他の特性を保証するものではなく、経験に基づき一つの目安として参考にするものですので、実際の使用にあたっては説明書などで充分御理解の上でお取り扱い下さい。